

ヒレル・ツァイトリンと

HILLEL ZEITLIN AND

ポーランドにおけるユダヤ神秘主義の再生

THE RENAISSANCE OF JEWISH MYSTICISM IN POLAND

日時 : 2015/10/04 14:00-17:00

会場 : 神戸まちづくり会館 2 階ホール

講師 : Jonatan Meir 准教授

(ネゲヴ・ベングリオン大学)

言語 : 英語(通訳あり)

参加費:正会員=無料、

維持会員・一般参加者=500円、

学生=無料(受付で学生証をご呈示下さい)

後援 : 科学研究費助成金(基盤 A)助成研究

「ユダヤ学史と原典資料の複合研究」

【講演要旨】

本講演は、20世紀初頭のポーランドにおけるユダヤ神秘主義ルネッサンスの一部として、ヒレル・ツァイトリン (1871-1942)という特異な人物に焦点をあてる。近代ユダヤ思想の文脈のなかで彼のメシア的ビジョンを分析し、またウィリアム・ジェイムズ、ニーチェ、アブラハム・ヨシュア・ヘッシェル、マルティン・ブーバーらと彼の哲学を比較してゆきたい。

【講師略歴】

エルサレム・ヘブライ大学およびネゲヴ・ベングリオン大学において研究助手、助教を務めたのち、2011 年より現職。専門は東欧ユダヤ史、ユダヤ神秘主義、ハスカラー、ハシディズムおよび現代カバラー。主要著作に Rabbi Nahman of Bratslav: World Weariness and Longing for the Messiah (2006), Kabbalah and Exotericism in Jerusalem (2011), Imagined Hasidism: The Anti-Hasidic Writings of Joseph Perl (2013)など。

お問い合わせ先: 向井 直己 TEL: 075-753-6612

MAIL: mukai.naoki.6a@kyoto-u.ac.jp